

ふき替え 編

20年に1度はリフレッシュ 屋根そのものを交換

屋根材には様々なものがありますが、
その耐用年数は長いもので20年程度とされています。

つまり、**およそ20年に1度は屋根材を交換する
リフォームの必要があるということになります。**

耐用年数を越えた屋根材を使用し続けると、
雨漏りなど深刻なダメージが住まいに及ぶ危険性が高まってしまいます。

参考価格

建坪**40坪**の場合 約**100万円~200万円**

ふき替えで重要な屋根材選び

**近年、屋根材は種類が増えて
どれを選べばよいのか非常に分かりにくくなっています。**

また、同じ材質の屋根材でもグレードが分かれており、
上質なもののほど価格は高くなります。

代表的な屋根材としては、伝統的な和瓦、セメントの瓦、金属系などがありますが、
例えば金属でもガルバリウム鋼板だったり、ジンカリウム鋼板だったり、
他の材質と組み合わせたものだったりと多様な選択肢があります。

**住まいの立地や外壁とのマッチング、そして好みなどに応じて、
適切な屋根材を選べるようお手伝いいたします。**

